

令和3年度 精神障がい者ピアサポートに関する支援者研修について

I 研修内容

1 開催日時

令和3年7月16日（金）14時～16時

2 プログラム

1) 講義 テーマ「精神障がいとの協働とピアサポーターの役割」

講師：桃山学院大学 教授 栄セツコ 氏

2) シンポジウム テーマ「ピアサポーターの活動と課題」

シンポジスト ・NPO 法人サラダ倶楽部

・地域活動支援センターこころの相談ネットふうが
いずれも職員とピアサポーター

スーパーバイズ ・栄セツコ 氏

3) グループ討議「ピアサポーターとの協働について」（4グループ構成）

4) 質疑応答

II 実施結果

1 参加者（支援者） 27人

2 アンケート結果

・参加機関

地域活動支援センター（生活支援型）	7人
地域活動支援センター（A型）	2人
障がい者基幹相談支援センター	6人
就労継続支援B型	8人
保健福祉センター	1人
障がい者就業・生活支援センター	1人
未回答	2人

・内容の理解

とても理解できた	17人
理解できた	10人
理解できなかった	0人

・支援活動に役立つかどうか

とても役立つ	18人
役立つ	9人
役立たない	0人

・ピアサポーターを活用しているか（雇用と関係なく）

はい	14人
いいえ	13人

・スタッフが感じるピアサポーターの良いところや強みと思うところ（複数回答）

同じ立場や目線により共感がえられやすい	16人	話しやすく、安心感や信頼関係が築きやすい	14人
同じような経験を通じて寄り添える・伝えられる	18人	専門家にはないアプローチがある	16人
リカバリーのモデルとなり、目標や希望を与えられる	14人	人生の伴走者になれる	5人
利用者の声を代弁したり、専門職との橋渡し役になれる	8人	当事者視点による支援に気づける	16人
仲間同士での相互の成長、リカバリーがある	12人	専門職との協働で支援の可能性がる	9人

・ピアスタッフを雇用することによって事業所全体で何か変化がありましたか（複数回答）

職員の障害認識に変化が見られた	4人
職員間で良好なコミュニケーションが取れるようになり事業所が活気づいた、雰囲気明るくなった	5人
利用者からの評判も良く、ピアスタッフを含む当事者同士の会話が増えた	6人
利用者に変化が現れた	3人
ピアスタッフの体調管理やフォローが思ったより大変だった	2人

・今後、ピアスタッフを雇用したいと思いますか

すごく思う	6人
思う	13人
思わない	1人
未回答	7人

・その他感想、意見等（抜粋）

ピアスタッフ、ピアサポーターの大切さを感じることができた。

当事者2名の語りを聞くことができ本当に良かった。男性の当事者にも話が聞きたい。

普段はなかなか聞くことのできない話を聞いてよかった。

非常に参考になった。

上司に言われて出席しただけだったが、貴重な話が聞け、自分の仕事のすばらしさも少し感じられてうれしかった。

こういう講座をたくさん開催して、ピアサポーターの存在を知らせてほしい。